リンナイ食器洗い乾燥機

形式名 RKW－600

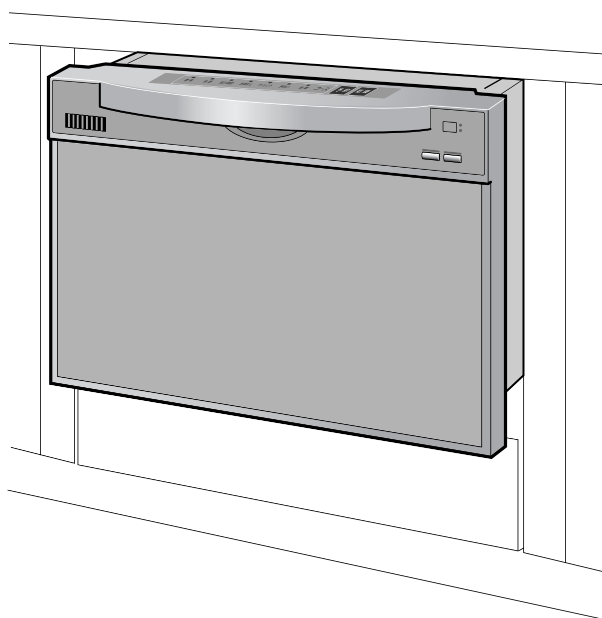
Rinnai

家 庭 用

取扱説明書

保証書付

よく読んで
安全に正しく
お使いください。



もくじ

ページ

ご愛用の皆様へ

このたびは、食器洗い乾燥機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

●ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。
●この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
●取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にて再購入してください。
●本製品は家庭用です。業務用にお使いになると著しく寿命が縮みます。
●幼いお子様にはさわらせないでください。
●国内専用です。海外では使用できません。

安全に正しくお使いいただくために

〈安全に正しくお使いいただくために〉
この取扱説明書および製品への表示では製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを表しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱をすると、使用者が損害を負う可能性が想定される、物的損害のみの発生が想定されることを表しています。

絵表示について次のような意味があります。

- 一般的な注意(警告含む)
- 一般的な禁止
- 触れるな
- 火気禁止
- 必ず行う
- 分解禁止
- アース線の接続
- 水場での使用禁止

電気工事店または施工主より設置工事説明書を受け取り、工事完了後の点検項目をご確認ください。

据え付け上の確認　⚠警告

据え付けはお買い上げの販売店または専門業者に依頼する

●ご自分で据え付け工事をされ不備があると、感電・火災の原因になります。

確認

アース線を確実に取り付ける

●故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
●アース線の取付は販売店にご相談ください。
●アース線は、ガス管や水道管、電話や避雷針のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

確認

定格15Aのコンセントを単独で使用する

●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

確認

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりを付着させない

●火災の原因になります。

禁止

元止め湯沸器には接続しない

●本体に給湯されなかったり、湯沸器から水漏れする恐れがあります。

禁止

凍結の恐れがある場所（室温0℃以下）に設置しない

●給水弁や配管などが破損する恐れがあります。

禁止

使用上のご注意　⚠警告

電源コードや電源プラグが傷んだりコンセントの差し込みがゆるくなっていたら使用しない

●感電・ショート・発火の原因になります。

禁止

電源コードを傷付けたり、破損したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、また重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない

●電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

ピ〜〜ン

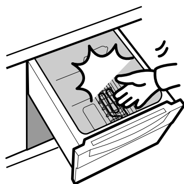
禁止

使用上のご注意　⚠警告

ヒーターやヒーターカバーに触れない

（ヒーターは水槽内の右側の下部にあります。）

●運転中または、運転終了後30分間は絶対に水槽やヒーター・ヒーターカバーに触れないでください。やけどをする恐れがあります。





触れるな

火気や燃えやすいものを近くにおかない

●火のついたローソク、蚊取り線香、タバコなどの火気や揮発性の引火物を近づけないでください。変形や火災の恐れがあります。

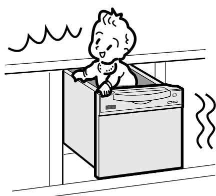




火気禁止

中へ入らない

●お子様が中へ入らないように注意してください。また、使用後は必ずドアを閉めてください。中からはドアは開きません。

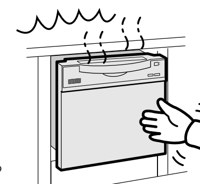




禁止

食器の取り出し、残菜フィルターの掃除、お手入れは運転終了後30分以上経過してから行う

●やけどの恐れがあります。





必ず行う

使用中・使用後、他の給湯（水）栓からも高温のお湯が出ることがあるので注意する

●給湯器が高温設定になっている場合、やけどをするおそれがあります。

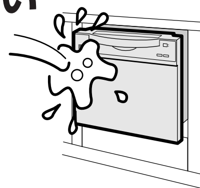




確認

本体に水をかけない

●ショート・感電や故障の原因になります。





禁止

修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理、改造は行わない

●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



分解禁止

異　常　時　⚠警告

前面操作パネルの時間表示に「 17 」または「 56 」の故障表示をした場合は、絶対にブレーカーを「切」にしない　また、電源プラグを抜かない

●本機周辺が水漏れにより損傷する恐れがあります。

前面操作パネルの時間表示部分

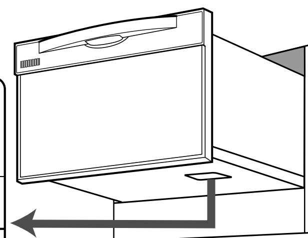
表示	故障内容
17	故障内容:水漏れ
56	故障内容:水が給水され続けている 水が給水されていない

動かなくなったり、異常がある場合は、事故防止のため、すぐに専用回路のブレーカおよび本機の電源を「切」にして、お買い求めの販売店に必ず点検・修理を依頼する

●感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。

※点検・修理の際には製造番号の確認が必要になることがあります。
製造番号は銘板に表示してあります。

銘板（RKW-600の場合）



食器洗い乾燥機		
定格電圧・周波数	100V･50-60Hz	RKW-600
電動機定格消費電力	125W	
ヒータ定格消費電力	800W	
製造番号		PS E
製造者 リンナイ株式会社		

型式　RKW−600

JWWA

品質認証センター認証品

JQA

消防法　基準適合　組込形

可燃物からの離隔距離〔cm〕

上方	側方	前方	後方



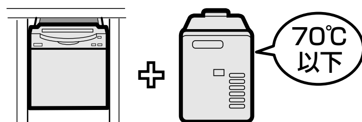
必ず行う

安全に正しくお使いいただくために

使用上のご注意 ⚠注意

給湯器の設定温度は必ず70℃以下にする

●給湯温度が70℃を超えると本機の故障の原因になります。

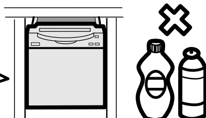



必ず行う

専用洗剤以外は絶対に使用しない

●一般の台所用洗剤では、泡の異常発生で、正しく作動しません。

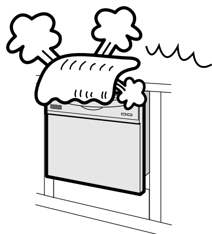





禁止

排気口はふさがない

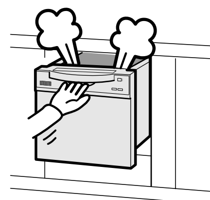
●乾燥性能の著しい低下の原因になります。




禁止

運転中はドアを開けない

●高温の湯気が出てやけどをすることがあります。
●食器を追加する場合は、一時停止ボタンを押してください。
●洗浄水が高温になっており、手を触れるとやけどをします。




禁止

ドアを閉めるときに指のはさみ込みに注意する

●けがの恐れがあります。




確認

ドアを引き出した部分の側面に触れない

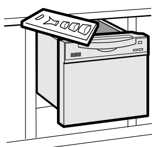
●やけどをする恐れがあります。




接触禁止

調理台や、置き台として使用しない

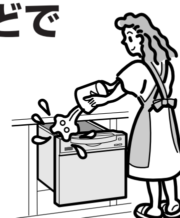
●破損・変形の原因になります。




禁止

バケツやおけなどで水を入れない

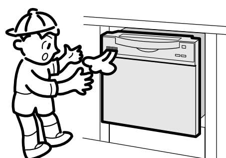
●水漏れの原因になります。




禁止

排気口付近に近づかない

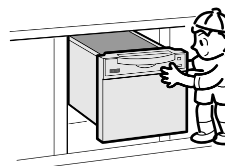
●湯気、温風によりやけどをすることがあります。




禁止

子供だけで使わない

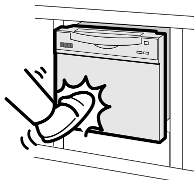
●やけど、けがをする恐れがあります。

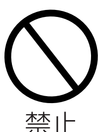



禁止

運転中は本体に衝撃を与えない

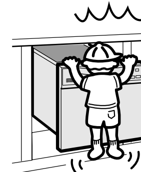
●感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。




禁止

ドアの上に乗ったり、ぶらさがったりしない

●機器の損傷や故障の原因になります。



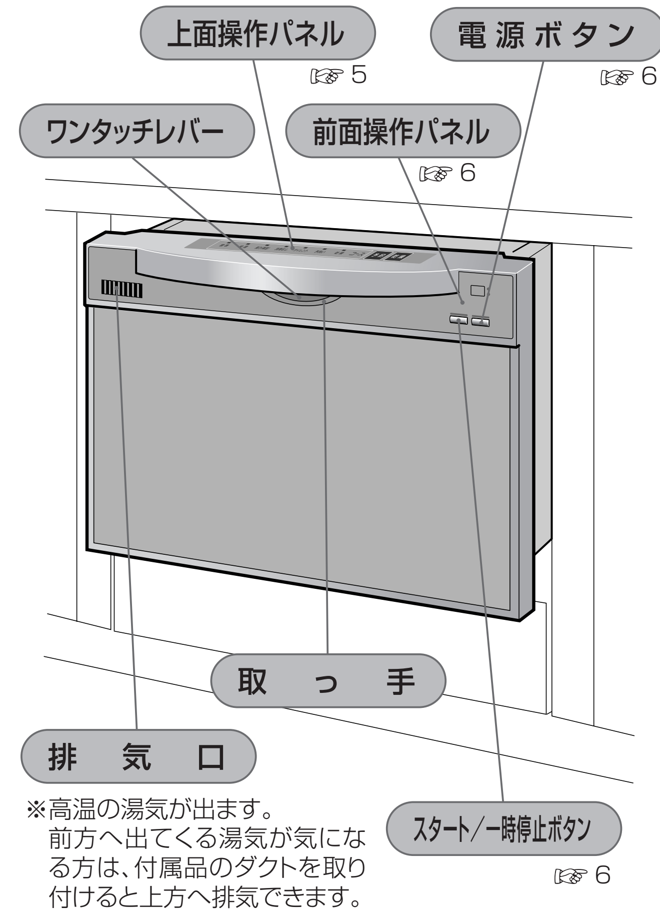

禁止

冬期ご使用にならない場合（寒冷地の別荘など）、水抜き作業が必要なため、お買い上げの販売店、またはお近くの水道工事事業者に相談する

●万一、凍結してそのまま放置されると、給水弁や配管などが破損する恐れがあります。

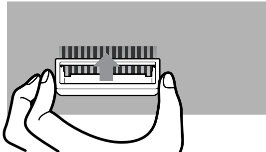

確認

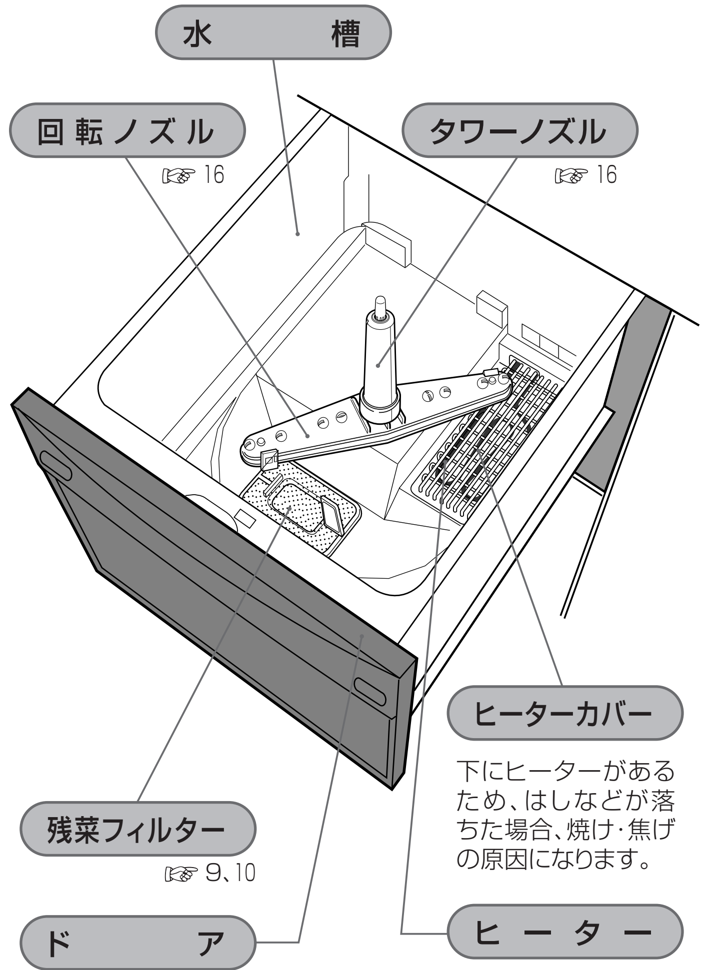
各部のなまえ



※高温の湯気が出ます。
前方へ出てくる湯気が気になる方は、付属品のダクトを取り付けると上方へ排気できます。

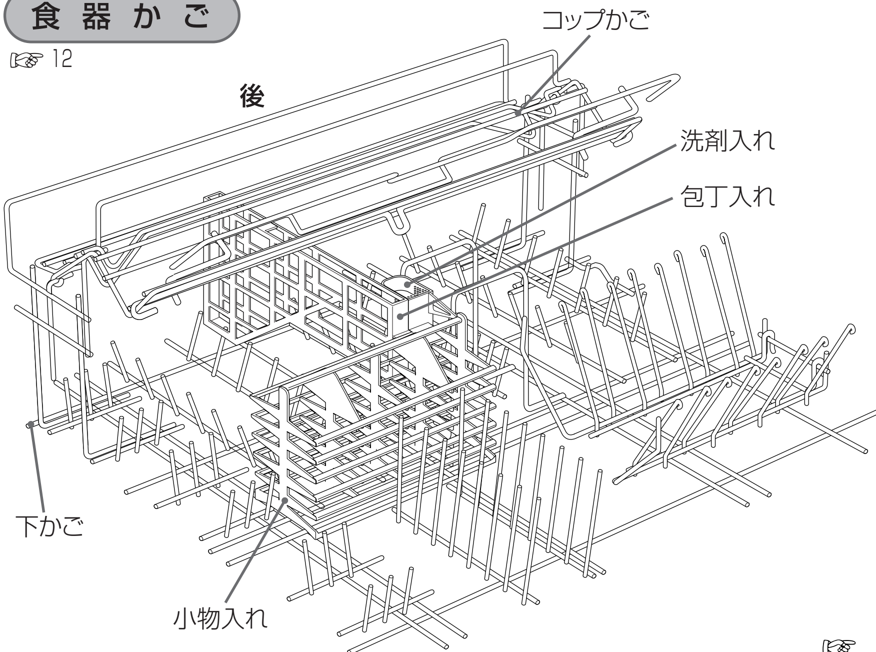
ダクトの取り付け方





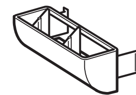
下にヒーターがあるため、はしなどが落ちた場合、焼け・焦げの原因になります。

食器かご
☞12



付属品

●ダクト



●専用洗剤
計量スプーンつき
☞21



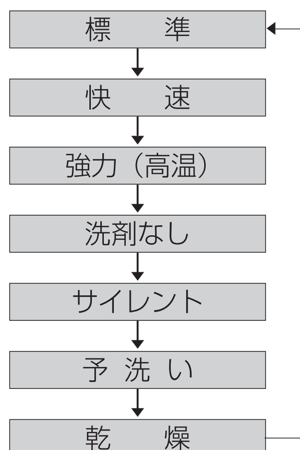
☞ 数字は主な説明のあるページを示しています。

操作パネルのなまえとスイッチのはたらき

上面操作パネル

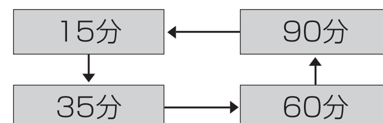
コースボタン

- 汚れ具合に応じてお好みの洗浄コースが選べます。
- 電源を「入」にすると、前回お使いになったコースになります。（初めてご使用のときは「標準」コースになります。）
- ボタンを押すと、他のコースが選べます。
- 選択したコースのランプが点滅します。また運転時点灯します。



乾燥ボタン

- 乾燥時間を変更したいときに使用します。
- 1回押すと現在のコースの乾燥時間が表示され、押すごとに乾燥時間が切り替ります。
- 約5秒後に乾燥時間の表示は消灯します。



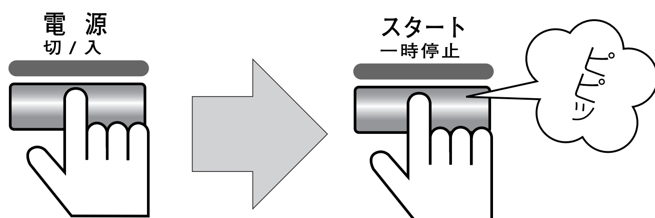
※予洗いコースのときは選べません。

標 準　快 速　強力(高温)　洗剤なし　サイレント　予洗い　乾 燥　コース　予 約

終了ブザーをとめたいとき

①電源を「入」にします。

②運転をスタートさせるときに、「スタート/一時停止」ボタンを2秒間押し続けます。

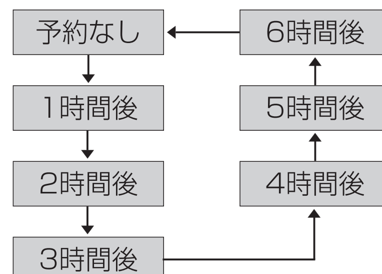


ブザーが2回「ピピッ」と鳴り、終了ブザーが鳴らない運転がスタートします。

※終了ブザーを再び鳴るようにしたいときは上記の操作を再度行ってください。（ブザーが5回「ピピピピピッ」と鳴ります）

予約ボタン

- 「スタート／一時停止」ボタンを押してから選んだ時間が経過すると運転を開始します。
- 1～6時間後の運転開始時間および「予約なし」が選べます。



※割安な深夜電力（時間帯別電灯契約が必要）を利用するときにおすすめです。（時間帯別電灯契約とは、電気の使用量を昼間と夜間に分けて計量し、従来の契約に比べ夜間は安くなる制度です。）

前面操作パネル

時間表示

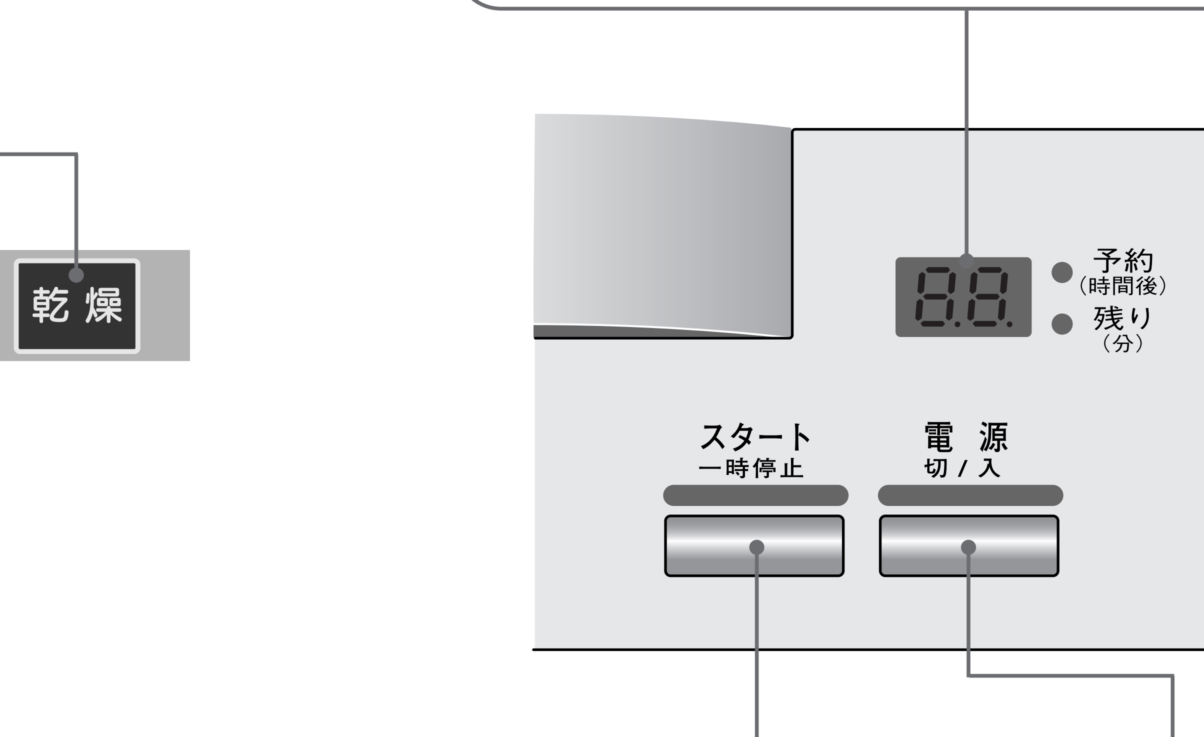
①予約運転の待機中の時間表示

●「予約（時間後）」ランプが点灯し、予約時間が1時間経過するごとに表示も減少していきます。

②運転中の残り時間表示（目安）

●運転開始後、残り時間の目安を表示します。（ただし、95分を超えるときは、2Hと表示します）

●残り時間表示は、運転開始後「残り(分)」ランプが点灯し、残り時間が表示され、約5分ごとに減少していき、乾燥行程に入ると、1分ごとに減少していきます。



スタート／一時停止ボタン

●運転のスタート時および一時停止させるときに押します。

お 願 い

運転中にドアを開くときは必ずこのボタンを押してから、ドアを開いてください。

●一時停止させた後、再びスタートさせるときはもう一度押します。

●運転中はランプが点灯します。

●一時停止させたまま放置すると、約30分後に自動的に電源が「切」になります。

※運転中、一時停止させて食器を追加した場合、洗い上がりが悪くなることがあります。

電源ボタン

●電源の「入」、「切」をします。

●運転が終了すると、直ちに「切」になります。

●「入」の状態で放置されたときは、約5分後に自動的に「切」になります。

※電源「切」の状態でも常時水漏れを検知するために、約1.0Wの電力を消費しています。

お 願 い

運転中に電源を切らないでください。電源を「切」にしたときに、水槽内に水が残っていた場合は、異常報知を行い、排水します。

コースの選び方

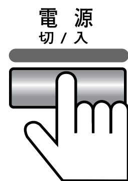
コース	水温	スチーム洗浄+洗い	すすぎ	加熱すすぎ	乾　燥	合計
標　準 **（ふつうの汚れ）** ●食後、あまり間をおかず運転するとき。	60℃	約24分	約6分	約17分	約35分	約82分
	40℃	約30分	約6分	約28分	約35分	約99分
	20℃	約34分	約6分	約40分	約35分	約115分
快　速 **（短時間で洗う場合）** ●つけおき、または軽くすすいだ食器を洗うとき。 ※このコースがもっとも洗浄時間の短いコースです。	60℃	約13分	約2分	約2分	約15分	約32分
	40℃	約18分	約2分	約2分	約15分	約37分
	20℃	約23分	約2分	約2分	約15分	約42分
強　力 **（ひどい汚れ）** ●食後、数時間してから運転するとき。 ●中華料理など油分の多い汚れのとき。	60℃	約33分	約10分	約28分	約35分	約106分
	40℃	約39分	約10分	約38分	約35分	約122分
	20℃	約43分	約10分	約50分	約35分	約138分
洗剤なし **（軽い汚れ）** ●モーニングセットなどを洗うとき。 ●湯のみやコップ類だけを洗うとき。	60℃	約17分	約7分	約17分	約35分	約76分
	40℃	約25分	約7分	約28分	約35分	約95分
	20℃	約33分	約7分	約40分	約35分	約115分
サイレント **（ふつうの汚れ）** ●静かに洗うとき。 ※洗浄時間は長くかかります。	60℃	約46分	約6分	約17分	約35分	約104分
	40℃	約52分	約6分	約28分	約35分	約121分
	20℃	約56分	約6分	約40分	約35分	約137分
予洗い ●少量の食器の汚れを先に落とし、後でまとめて洗いたいとき。		約8分				約8分
乾　燥 ●乾燥のみをするとき。					約60分	約60分

※運転時間は水圧0.3MPa(3Kgf/cm²)、水温20℃および湯温40℃および60℃（本体の近くまで40℃あるいは60℃のお湯がきている場合）の場合の標準運転時間です。
※乾燥をきっちり行う場合は、乾燥ボタンを押して、乾燥時間を変更してください。
※水圧及び湯温（水温）が低い場合には運転時間が長くなります。

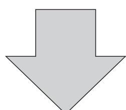
給湯配管をしているお客様へ

本機は給湯配管中の冷水の排水行程※1を設定することができます。この設定をすると運転時間を数分短くすることができます。

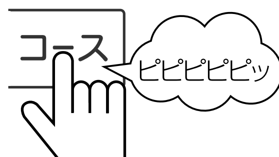
設定方法



①電源を「切」にします。



②「コース」ボタンを5秒間押し続けます。



ブザーが5回「ピピピピピッ」と鳴り、冷水の排水行程が設定されます。

※冷水の排水行程を取り消したいときは上記の操作を再度行ってください。（ブザーが2回鳴ります。）

※1　最初から最適な給湯温度でお湯を供給し、短時間で食器の洗浄を行うため、配管中にたまった冷たい水を排水する行程です。

洗剤なしコースはこんなコースです

洗剤を使わずに汚れを落とすコースです。
こんなときにお使いください。

- ●朝食時使用した軽い汚れ（パン食など）の食器を洗うとき。
- ●湯のみやコップ類だけを洗うとき。

※軽い汚れ以外は洗剤を使用しないと落ちない場合がありますので、標準コースあるいは強力コースの使用をおすすめします。

※油汚れの多い食器を洗剤なしコースで使用しつづけると、機器内部に油汚れが溜まってしまい、故障の原因となる恐れがあります。機器を清潔に保つためにも、ときどき標準コースなどで専用洗剤を使用して運転してください。

快速コースはこんなコースです

洗浄からすすぎまで約17分（給湯温度60℃の場合）で行う高速洗浄コースです。こんなときにお使いください。

ちょっとした洗い物に便利です。他のコースとうまく使い分けてください。

- ●つけおき、または軽くすすいだ食器を洗うとき。
- ●軽くすすいだあとのコップ類をすばやく洗うとき。

※油汚れなどのしつこい汚れは残る場合がありますので、標準コースあるいは念入りコースの使用をおすすめします。
ただし、スポンジなどで汚れをとる、お湯にしばらくつけておくなどの前処理をすれば、このコースでもご利用いただけます。

※乾燥まできっちり行う場合は乾燥時間を「60分」に変更していただくことをおすすめします。
（あらかじめ設定してある乾燥時間（約15分）では水滴の残る場合があります。）

〈給湯配管しているお客様へ〉
給湯配管中にたまった冷たい水を排水するため、冷水の排水行程を設定していただくことができます。（設定方法は左上段の「給湯配管をしているお客様へ」の項目の図参照）
この場合、給湯温度が低いと運転時間が長くかかりますので、給湯器の設定温度は60℃にしてお使いいただくことをおすすめします。

初めて使うときは…

機器を初めて使うときは、専用洗剤を使用して「快速」コースで水槽内を洗浄したのちご使用ください。

機器を清潔に保つために…

（詳細は「お手入れのしかた」の16ページを参照してください。）

- ●「予洗い」「乾燥」コースのみを多く使用される場合は、ときどき専用洗剤を使用して、水槽内を洗浄してください。（カビやにおい発生の原因になります。）
- ●2日以上、機器を使用しない場合は、必ず食器を取り出してください。また残菜は必ず捨て、残菜フィルターを洗ってください。カビなどの繁殖の恐れがあります。
- ●長期間使用しなかった場合は、「予洗い」コースで水槽内を水洗いしたのちご使用ください。

操作の手順

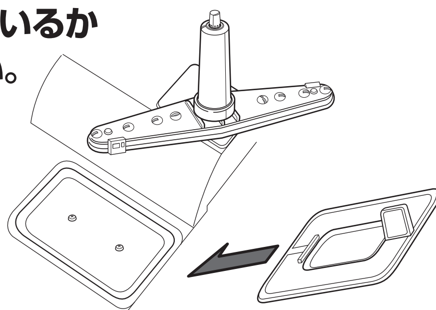
運転前に

こんな汚れは洗えません。

手洗いでも落としにくい汚れは洗えませんので、あらかじめ落としてください。
(例) ●グラタンの焼きつき　●なべの焼けこげ
　　●茶わんむしのこびりつき　●ごはんのこびりつき
又、粒状の物も水槽庫内に残ったり、食器に再付着する場合がありますので、あらかじめ落としてください。
(例) 魚のコゲ、粒の粗いコショウ、パン粉、ゴマ

小物入れ・包丁入れおよび残菜フィルターが正しくセットされているか確認してください。

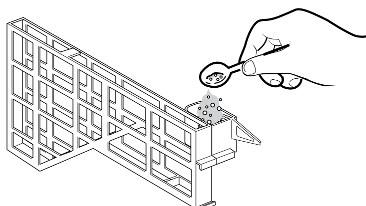
※確実にセットしませんとポンプ内部に異物が混入してポンプが停止及び安全装置が作動することがあります。



1 ドアを開け専用洗剤を洗剤入れに入れる

専用洗剤を約10g入れます。

付属の計量スプーン2杯分
(油汚れの多い場合は3杯分)
※洗剤なし、予洗い、乾燥コースの場合は、洗剤を入れないでください。



⚠注意

必ず専用洗剤を使用する

●専用洗剤以外の洗剤を使用すると、泡が大量に発生して異常報知を行うことがあります。



お願い

一般洗剤で手洗いした食器を入れる場合は、よくすすいでから入れてください。食器に付いた洗剤で泡が発生し、異常報知することがあります。

2 残菜の処理をして食器をセットする

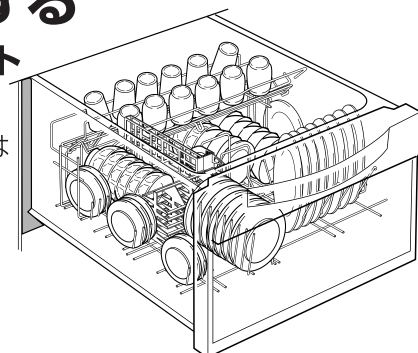
①ひどい油汚れや残菜は確実に取り除きます。

魚の骨、つまようじ、輪ゴムなども取り忘れないようにしてください。



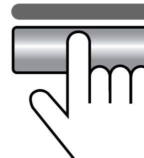
②食器をセットします。

食器のセット例は12ページをご参照ください。



※給湯配管をしているお客様は、給湯器の運転スイッチが入っていることを確認してください。給湯器の設定温度を60℃にしていただくことをおすすめします。(必ず70℃以下の設定にしてください。)
※給湯温度が低いと運転時間が長くかかります。

3 電源を「入」にしてスタートする

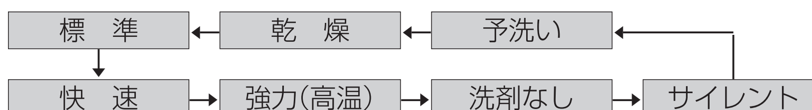


①電源ボタンを押し、電源を「入」にします。

電源ボタン上のランプが点灯します。

②-1　コースを選びます。

7ページを参照してください。
●コースボタンを押し、運転したいコースを選んでください。
選んだコースのランプが点滅します。



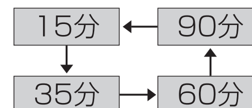
●コースの切り替えをしない場合は、前回のお使いになったコースで運転します。
(初めてお使いのときは「標準」コースで運転します。)
※「強力(高温)」コースを選択すると、加熱すすぎの温度が約80℃に設定されます。このコースをくり返し行うと、ガラス製食器が白くくもったり、樹脂製食器が変形したりすることがあります。

②-2　必要に応じて乾燥時間を切り替えます。

●乾燥時間は各コースごとにあらかじめ設定してあります。必要に応じて切り替えてください。

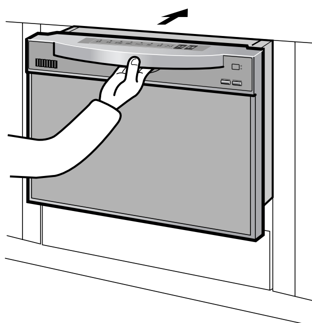
コース	標　準	快　速	強力(高温)	洗剤なし	サイレント	乾　燥
乾燥時間	35分	15分	35分	35分	35分	60分

※予洗いコースは選択できません。
●乾燥ボタンは1回押すと、現在のコースの乾燥時間が表示され、押すごとに乾燥時間が切り替ります。
●約5秒後に、乾燥時間の表示は消灯します。



③ドアを閉めます。ドアを「カチッ」というまで確実に閉めます。

※ドアが完全に閉まっていない場合「スタート／一時停止」ボタンを押しても運転せず、「スタート／一時停止」ボタン上のランプが点滅します。（P.17参照）



⚠注意

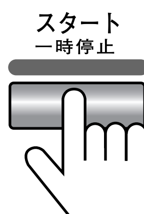
ドアを強く引き出さない。また強く閉めない

●食器どうしがぶつかり、割れることがあります。また、機器の損傷や故障の原因になります。


禁止

④「スタート／一時停止」ボタンを押し、スタートさせます。

「スタート／一時停止」ボタン上のランプが点灯します。



お　願　い

● 「スタート／一時停止」ボタンを押し、運転をスタートさせた後のコース変更はできません。変更する場合は「電源」を「切」にして、最初からやり直してください。
●洗剤なし、予洗い、乾燥のコースでは専用洗剤は入れないでください。

4　運転終り

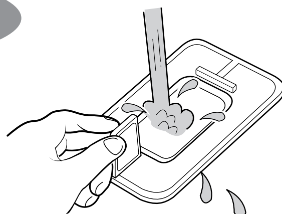
終了ブザーが鳴って、電源が「切」になり、表示ランプが消えます。



後始末をする

①残菜を捨て、残菜フィルターを洗ってください。

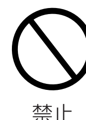
※大皿・中皿を取り出してから、残菜フィルターを取り出してください。



⚠警告

食器の取り出し、残菜フィルターの掃除、お手入れは運転終了後約30分以上おいて水槽内が冷えてから行う

●やけどの恐れがあります。


禁止

②水槽に残菜フィルターを必ず元どおりにセットしてください。

●確実にセットしないと安全装置が作動する場合があります。
※残菜フィルターをはずしたとき底部に残水がありますが異常ではありません。
※給湯配管をしているお客様は、給湯器の設定温度をふだんお使いの温度に設定しなおしてください。

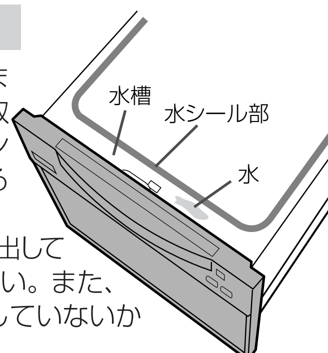
お　願　い

2日以上機器を使用しない場合は、必ず食器を取り出してください。また残菜は必ず捨て、残菜フィルターを洗ってください。カビなどの繁殖のおそれがあります。

⚠注意

運転直後のご注意

●右図のように、水がたまっている場合は、拭き取ってください。パッキンのシールが不充分であることが考えられます。
食器類が水槽から、はみ出していないか確認してください。また、シール面に異物が付着していないか確認してください。



予約運転

予約運転について

- 予約時間は「スタート／一時停止」ボタンを押してから運転が始まるまでの時間です。
- 「スタート／一時停止」ボタンを押した後の予約時間、コースの変更はできません。電源を「切」にして、最初からやり直してください。

操作手順

1 準備 （詳しくは9ページを参照してください。）

①ドアを開けて、専用洗剤を入れる。
②残菜の処理をして食器をセットする。

2 電源を「入」にする

電源ボタンの上のランプが点灯します。

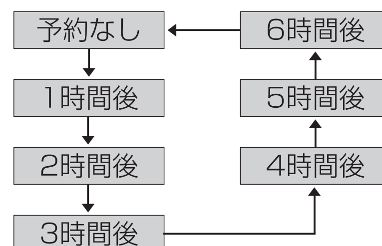


3 運転内容を選ぶ （詳しくは9・10ページを参照してください。）

①コース
②乾燥時間

4 予約ボタンを押し、予約時間を選ぶ

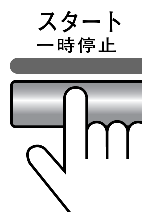
選んだ時間が表示され、予約ランプとともに点滅します。



5 ドアを確実に閉めます

6 「スタート／一時停止」ボタンを押す

「スタート／一時停止」ボタン上のランプが点灯します。
※排水運転を行い、待機します。



7 選んだ時間が経過後、自動的に運転がスタートする

予約運転

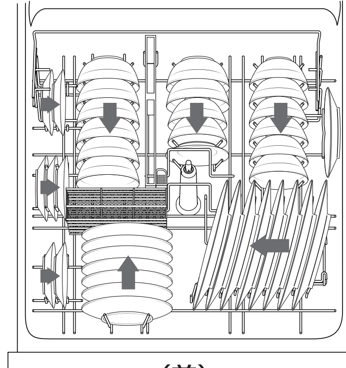
食器の入れかた

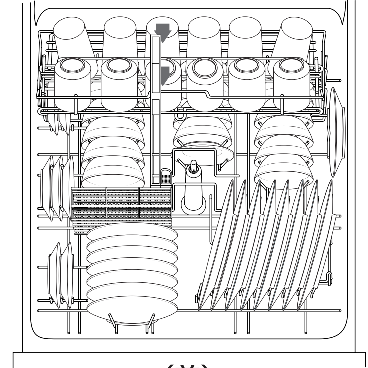
食器の入れかた

●食器の内面を下図のように矢印方向に向けて入れてください。

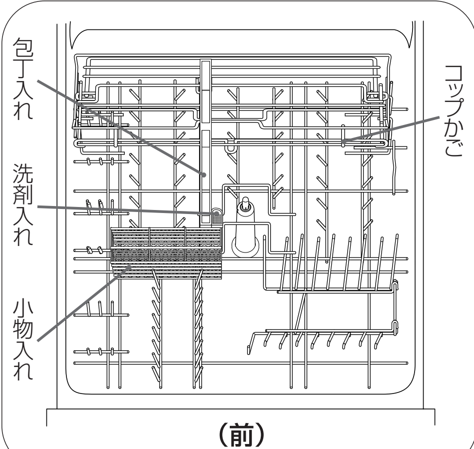
お願い

●入れてはならない食器があります。14ページをご参照ください。





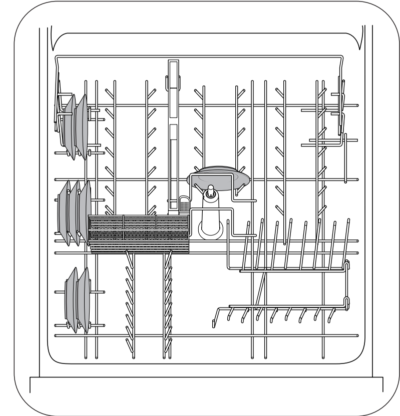
標準的なセット例（8人分）



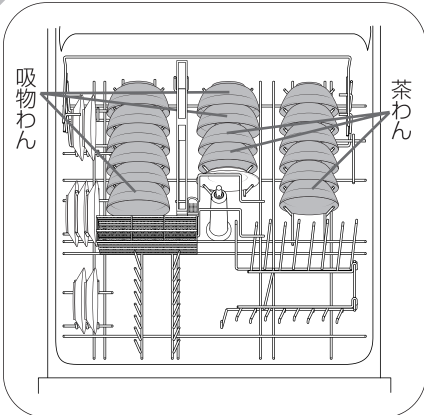
食器かご

茶わん……………8点
吸物わん…………8点
大皿………………8点
中皿………………8点
小皿………………8点
スプーン…………8点
フォーク…………8点
はし………………8組
湯のみ・コップ…12点

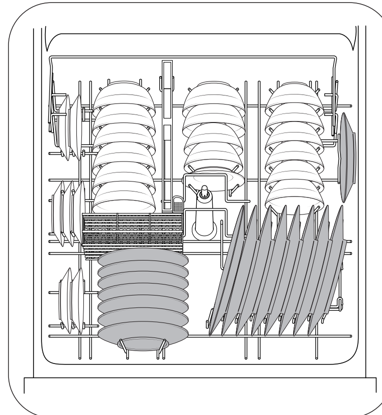
1.小皿を入れる



2.吸物わん・茶わんを入れる



3.中皿・大皿を入れる



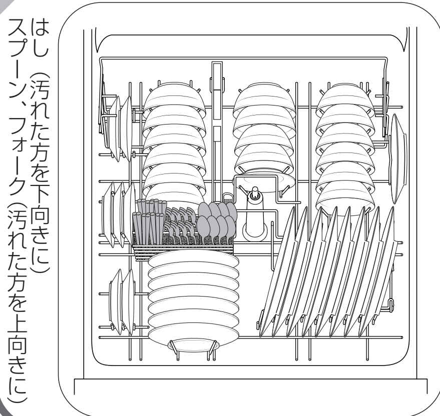
（大皿：直径26㎝以下）

大皿のセットできる目安

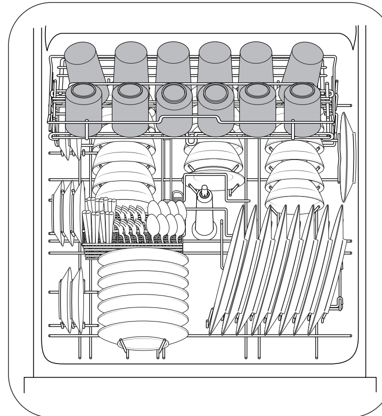
直径24㎝以下……8枚
直径26㎝以下……4枚
※26㎝の大皿は1枚ずつスペースを開けてセットしてください。

4.小物を入れる

はし（汚れた方を下向きに）
スプーン、フォーク（汚れた方を上向きに）

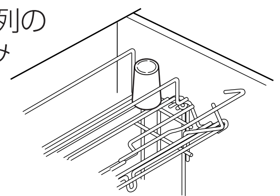


5.湯のみ・コップを入れる

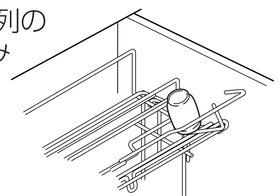


湯のみ・コップのセットできる目安

コップかご後列のコップ・湯のみの高さ：11㎝以下



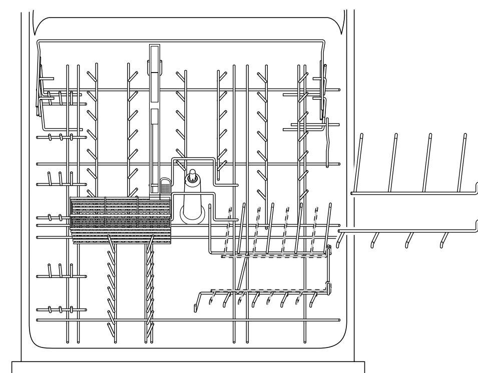
コップかご前列のコップ・湯のみの高さ：10㎝以下



食器の入れかた

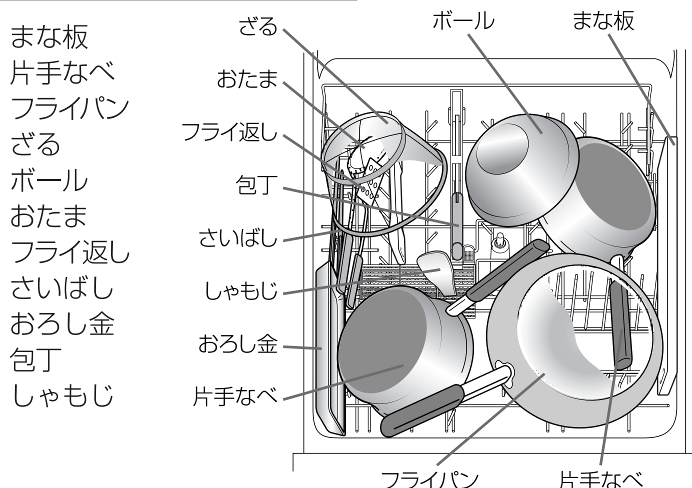
いろいろな食器の入れかたの例

コップかごは前後に動かせますので、コップの大きさに応じて位置を調整してください。
食器かごの一部は取りはずしできますので、どんぶりばち、ラーメンばちなどを入れる場合には取りはずして使用してください。



調理器具の場合

まな板
片手なべ
フライパン
ざる
ボール
おたま
フライ返し
さいばし
おろし金
包丁
しゃもじ



まな板・包丁を洗う場合

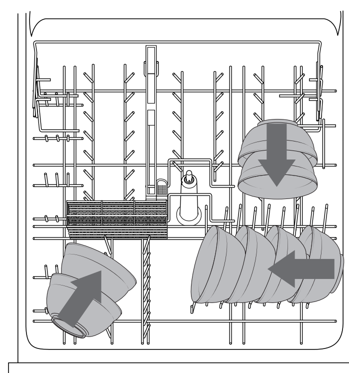
（まな板：耐熱温度90℃以上のプラスチック製、たて22cm以下、横42cm以下、厚さ1.5cm以下）
（包　丁：長さ30㎝以下、材質／ステンレス製）

●**まな板**　汚れた面を内側に向けてセットしてください。まな板に接触する中皿はセットしないでください。（まな板が洗えない恐れがあります）

木製のまな板は表面の傷の汚れが洗えない場合があります。

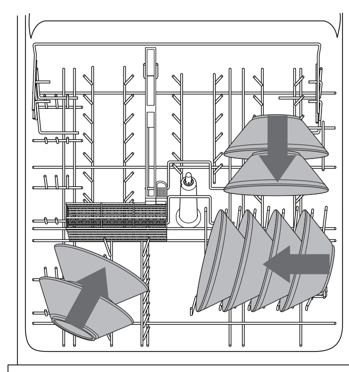
●**包　丁**　刃先を手前下に向けてセットしてください。鉄製の包丁や刃先が鋼のものはさびるため入れないでください。（刃先でけがをしないように注意してください。）

どんぶりばちの場合



どんぶりばち
……8点

ラーメンばちの場合



ラーメンばち
……8点

※調理器具を洗う時は、汚れた部分を下向きにして入れてください。また、強力コースの使用をおすすめします。
※食器の内面を上図のように矢印方向に向けて入れてください。
※ご使用の食器・調理器具の形状、大きさなどにより収納しにくい、あるいは収納できない場合があります。

食器の取り出しかた

食器を取り出すときは、入れたときの逆の順序で一点づつ内側から取り出してください。

お　願　い

同時に数点の食器を取り出しますと、食器が割れることがありますので、内側から1点づつ取り出してください。

⚠注意

プラスチック製のスプーンなど先の細長いものは入れない。

●水圧で飛ばされてヒーターカバーのあみ目の中に落ちた場合、発煙や故障の原因となります。


禁止

ふきん・タオルなど、食器や調理器具以外のものは入れない。

●発火、発煙の恐れがあります。




禁止

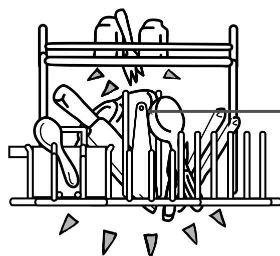
食器は食器かごに無理やり入れないでください。

●食器に食器かごの跡（黒いすじ）が残る場合があります。

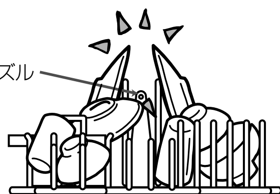
間違った食器の入れかたの例

よく洗えなかったり、乾燥できなくなりますので、このような入れかたは避けてください。

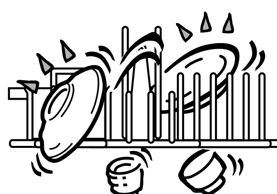
小物の先などが、かごからはみ出さないようにセットしてください。タワーノズル、回転ノズルに当らないようにしてください。



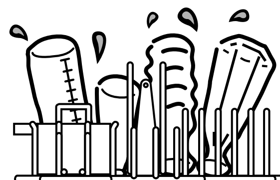
食器を重ねて入れないようにしてください。タワーノズルに食器がかぶさらないようにしてください。



小物食器、軽い食器は、落下する恐れがありますのでご注意ください。
万一、ヒーターの上に落ちた場合、発煙する恐れがあります。



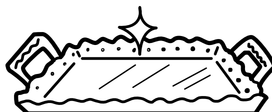
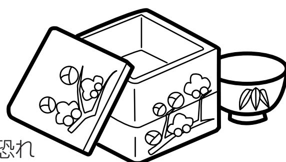
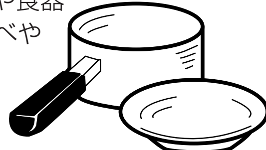
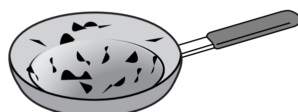
徳利などの口の小さいものは洗えません。



お願い

次の食器は本機では洗わないでください

●ひび割れ、変形、変色などの原因になります。

傷の付いたガラス食器 強化ガラス製 カットグラス クリスタルグラス  白くにごったり粉々に割れたりします。	銀製・洋銀製食器など  金色にかわり、その後黒くなります。
耐熱90℃以下のものと、温度表示のないプラスチック容器 ほ乳びんの乳首など 小さくて袋状のもの  変形します。また、水圧で飛ばされます。	漆塗り食器、重箱、金箔入りの食器  はがれる恐れがあります。
びん、徳利などの食器 ひびの入った食器  口の小さいものは、中が洗えません。割れる恐れがあります。	アルマイト処理をしていないアルミ製のなべや食器 銅製のなべや食器  白くなりその後、灰色に変色します。
フッ素樹脂加工を施したフライパンなどで、表面に傷やはがれのあるもの  コーティングがはがれることがあります。	木製の食器  ひび割れや膨張を起こします。

食器洗い乾燥機は弱アルカリ性の洗剤を使用して、60～80℃のお湯で洗いますので、洗うものによっては変色する場合がありますので注意してください。

お願い

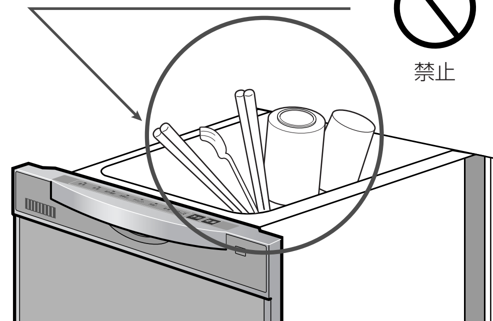
食器類が水槽内からはみ出ないようにセットしてください。(おたま・さいばし・コップ・大皿など)

●ドアを閉めるときに本体に当たり、割れる恐れがあります。

●無理に閉めると、水漏れ・破損などの原因になります。

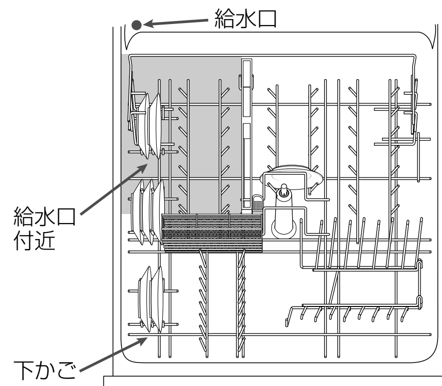
水槽の上面より上に出ないように


禁止



ガラス食器は水槽の給水口付近の下かごに入れないでください。

●ひび割れなどの原因になります。

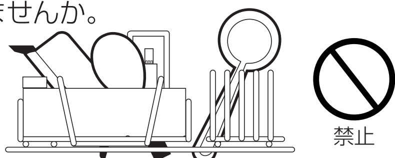


仕上がりが悪いと思われる場合

洗い上がりが悪い

洗えてないものがある場合

●食器を重ねて入れたり、タワーノズルに食器がかぶさっていませんか。
●食器がかごの底からはみ出して回転ノズルの回転を止めていませんか。
P.12～14を参照してください。



食器が黄色く、または薄黒くなってくる場合

●水に含まれている鉄分あるいは茶しぶなどのためです。時どきは食器をこすって洗ってください。
※茶しぶなどは40～50℃のお湯に酸素系漂白剤を溶かし約30分位浸した後洗い流してください。

ときどき手洗いを



食器に薄く黒いすじが付く場合

●食器の種類や形状、セットのしかたによっては、食器に薄く黒いすじが付くことがあります。これは、食器かごのステンレス材が食器にこすれて付いたものです。異常ではありません。食器用のクレンザーをスポンジに付けて、食器をこすって洗ってください。

ガラス製食器が白くくもる場合

●表面に小さな傷のついたガラス食器類を高温の洗浄水で洗うと、まれに白くくもることがあります。異常ではありません。
●クリスタル製食器は入れないでください。

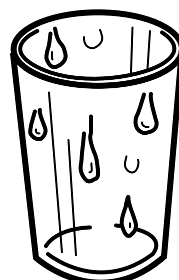
その他洗い上がりが悪いと思われる場合

●ノズルが目づまりしていませんか。
●残菜フィルターが目づまりしていませんか。
●焼きつき、焼けこげなどのあるものをそのまま入れていませんか。
●専用洗剤を入れ忘れたり、専用洗剤以外の洗剤を使用していませんか。

乾燥仕上がりが悪い

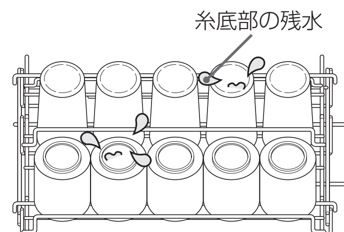
食器類に水滴の跡が残る場合

●洗剤やすすぎ不足のせいではなく、水に含まれているミネラル分のためです。異常ではありません。ときどきは、食器をこすって洗ってください。



糸底部の残水

●食器の底部に水滴が若干残ることがありますが、異常ではありません。

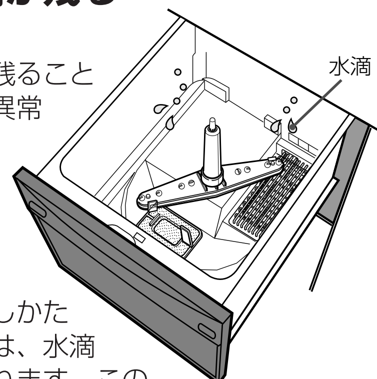


「快速」コースで運転して乾きが悪い場合

●再度「乾燥」コースのみの運転を選び、運転をしてください。

水槽内に水滴が残る

●水槽内に水滴が残ることがありますが、異常ではありません。
●残菜フィルターの下に水が残りますが異常ではありません。
※食器のセットのしかたや形状によっては、水滴が残ることがあります。この場合は、乾燥時間の延長をおすすめします。
（乾燥時間の変更あるいはコースの選択については、5ページをご覧ください。）



お手入れのしかた

月に一度はお手入れを

⚠警告

お手入れは必ず電源を「切」にして、運転終了後30分以上おいて水槽内が冷えてから行う

●やけどの恐れがあります。



水を直接かけたり、鋭い金属物を使用したりしない

●故障の原因になります。



修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

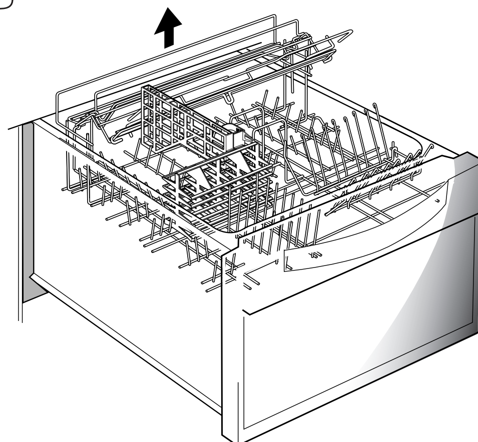
●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



食器かごのはずしかた

※食器かごを取りはずすときは、食器かご後部を持ち上げてください。

※食器かごを水槽に収納するときは、手前側を先に入れてから収納してください。

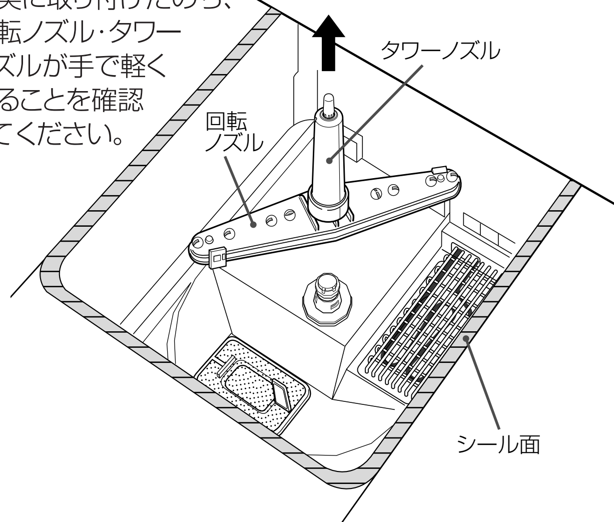


水　槽　内

●よく絞った柔らかい布でふいてください。
●水槽のふちは汚れがつきやすいのでお手入れを念入りにしてください。
●「予洗い」や「洗剤なし」のみを多く使用される場合は、ときどき専用洗剤を使用し、食器を入れないで運転しますと、清潔さを保つことができます。
●回転ノズル、タワーノズルをはずした後、水洗いして異物を落としてください。
●図の斜線部は、シール面ですので、異物の付着、傷がないことを確認してください。
●食器かごをセットするときは、前後を逆にセットしないでください。(P,4、12参照)
●汚れが気になってきたら、市販の「食器洗い機の庫内クリーナー」で洗浄してください。

回転ノズル・タワーノズルのはずしかた

●回転ノズルの中央を持って真上に引き抜いてください。
※回転ノズルの取り付けは、はずしたときの逆の操作で確実に取り付けたのち、回転ノズル・タワーノズルが手で軽く回ることを確認してください。



本体の表面

●よく絞った柔らかい布でふいてください。
●ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤、殺虫剤などは使用しないでください。(塗装やプラスチック部分の傷、変色の原因になります。)
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。
●機器本体には安全に関する注意ラベルが貼ってあります。汚れたり、読めなくなったときは、やわらかい布などで汚れをふき取ってください。また、お手入れの際には、はがれないようにご注意ください。はがれたり読めなくなった場合は、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所で新しいラベルを再購入のうえ、貼り替えてください。

長期間使用しなかったときは

●「予洗い」コースで水槽内を水洗いしたのちご使用ください。
※2日以上、機器を使用しない場合は、食器を必ず取り出し、残菜は必ず捨ててください。

困ったときに

安全装置が作動したときの処置

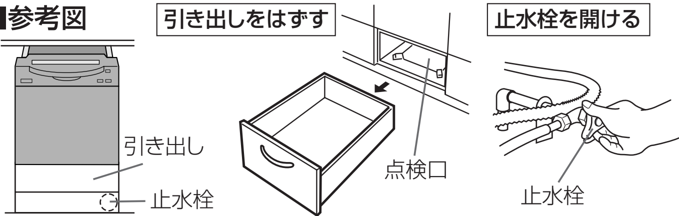
■ 消灯　☼ 点滅　□ 点灯

安全装置作動時の表示								
上面操作パネル								前面操作パネル
	標準	快速	強力(高温)	洗剤なし	サイレント	予洗い	乾燥	
	点滅	消灯	点滅	消灯	消灯	消灯	点滅	60
	点滅	消灯	点灯	点灯	消灯	消灯	点滅	26
	点滅	消灯	消灯	消灯	消灯	点灯	点滅	56
	消灯	消灯	消灯	点滅	消灯	点滅	点滅	17
	点滅	点滅	消灯	点滅	消灯	消灯	消灯	56
例	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	点滅	点滅	例 70
すべてのランプが消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	すべてのランプが消灯

以下の表示は器具の故障ではありません。

	標準	快速	強力(高温)	洗剤なし	サイレント	予洗い	乾燥	前面操作パネル
すべてのランプが点滅	点滅	点滅	点滅	点滅	点滅	点滅	点滅	(表示なし)
	点滅	点滅	消灯	消灯	消灯	点滅	点滅	03

この機器には安全装置が作動したときのお知らせ機能がついています。
使用中に機器が停止したら安全装置が作動していないか調べてください。
※安全装置作動時は、表示部の数字でもその内容を表示します。

原　　　因	処　　置　　方　　法
残菜フィルターの目づまり。	フィルターを掃除し、再運転してください。この操作をしても直らない場合は修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
運転中に停電。 本体内に水がたまっている。 一般洗剤を使用した。	電源をいったん「切」にしてから、再運転してください。この操作をしても直らない場合は修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
止水栓の開き不足。 断水。 凍結。	断水および凍結の場合は「凍結･停電･断水･ブレーカー作動時の場合は」(P.19参照)をごらんください。(初めてご使用の場合や水抜き作業をされた場合、止水栓の開き忘れの可能性が高いので、下図を参考にして止水栓を開けてください。止水栓の位置等不明な場合は、お買い上げの販売店にご連絡ください。) **■参考図** 
本体内の水のシール部や給水弁の接続部から水漏れしている。	**水漏れの恐れがあります。**至急お買い上げの販売店にご連絡ください。**水道の元栓を閉めてください。**(又は、上図を参考にして、止水栓を閉めてください。) ※ブレーカーは「切」にしないでください。また、電源プラグを抜かないでください。
水が給水され続けている。	
電気系統が故障している。	修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
電気系統が故障している。	修理が必要です。お買い上げの販売店にご連絡ください。
異常過熱による故障。	

ドアが完全に閉まっていない時に「スタート／一時停止」ボタンを押した。	ドアを完全に閉めてから再度「スタート／一時停止」ボタンを押す。
器具を運転中に他のカランで湯(または水)を使用すると給湯(給水)圧力が変わり、給湯(給水)時間が長くなり誤作動した。	エラーをリセットして、(電源ボタンを1回押します。)使用してください。
食器の誤セット。 (食器の中に水がたまっている。)	P.12～P.15を参照して正しく食器をセットしてください。
台所用の一般洗剤の誤使用。	必ず専用洗剤を使用してください。

困ったときに

凍結・停電・断水・ブレーカー作動時の場合は

凍　結	①電源を「入」にして「乾燥コース」を1～2回運転してください。 ※長期間使用せずに凍結した場合、解凍に時間がかかる場合があります。 ②解凍後電源を「入」にし、「予洗い」コースで給水・排水および洗い運転ができることを確認してください。 水道管が凍結した場合は給水通路部品が損傷していることがあります。お買い上げの販売店にご連絡ください。（水漏れの恐れが考えられます。）
停　電	停電が回復しましたら、はじめからスイッチ操作をやりなおしてください。 **お　願　い** **標準・快速・強力（高温）・サイレントを運転中の場合は専用洗剤も再度入れ直してください。**
断　水	①使用中に断水した場合は電源を「切」にして運転を中止してください。 ②断水が回復してから使用するときは、まず他の蛇口からにごった水を流してから運転を再開してください。
ご家庭のブレーカーが作動した場合	ブレーカーを復帰させましたら、はじめからスイッチ操作をやりなおしてください。 **お　願　い** **標準・快速・強力（高温）・サイレントを運転中の場合は専用洗剤も再度入れ直してください。**

故障かな？と思ったら

調べてみると故障ではない場合がよくあります。修理を依頼する前に、もう一度チェックしてください。

症　　状	点検するところ
運転しない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ご家庭のヒューズやブレーカーが切れていませんか。 ●停電していませんか。 ●「電源」、「スタート／一時停止」ボタンを押しましたか。 ●ドアが完全に閉まっていますか。
給水しない	●断水していませんか。 ●水道管が凍結していませんか。

お　願　い

それでも具合の悪いとき、または次の症状のときは、すぐに運転を停止し電源を「切」にして、お買い上げの販売店にご相談ください。
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
（アフターサービスについては22ページをご覧ください）
●ご家庭のブレーカーがなんども作動する
●異常音がする
●正しい操作をしてもエラー表示がなんども表示される

こんな場合は故障ではありません

症　　状		原　　因
運転時間が長い		給水圧が低い場合や､給水温度が低い場合は運転時間が長くかかります。
仕上がりが悪い（洗い上がり 乾燥仕上がり）		P.15の「仕上がりが悪いと思われる場合」を調べてください。
「スタート／一時停止」ボタンを押しても、運転せずすべてのランプが点滅する		ドアが完全に閉まっていません。 ⇒確実に閉めてください。
食器や小物に水滴が残る		食器や小物の種類、形状などによっては水滴が残る場合があります。また、食器のセットの仕方（食器が重なった場合）でも乾燥させる温風が当たらないため水滴が残る場合があります。
運転がスタートすると給湯した後すぐに排水する		配管中の水をすてるためです。 冷水の排水行程（最初から最適な給湯温度でお湯を供給し、短時間で食器の洗浄を行うため、配管中にたまった冷たい水を排水する行程）を設定した場合、この動作を行います。P.8を参照してください。
においがする	乾燥時のにおい	油分がヒーターカバーに付いた場合、熱が加わるとにおいがします。 ⇒専用洗剤を多めに入れてください。
	排水溝のようなにおい	長時間使用されなかった場合や「乾燥」のみ運転を繰り返すと、排水ホース内の水が蒸発することにより、異臭を放つことがあります。「予洗い」コースを運転してください。
	魚などのにおい	青魚（イワシ、サバなど）やカレーなどのにおいがきついものを洗浄しますと、食器ににおいが移ることがあります。 ⇒あらかじめ食器に付着した魚の皮などは取り除いてから洗浄してください。 ⇒洗浄後は残菜フィルターを洗ってください。（P.10参照）
	樹脂やゴムのようなにおい	ご購入後、しばらくはご使用中に機器（ゴムや樹脂）のにおいがすることがありますがお使いになるうちに少なくなります。 多少においが残る場合もありますが、ご使用上は問題ありません。

こんな場合はご連絡ください

症　　状	原　　因
ドアが引き出せない	●まな板・さいばし・なべなどが水槽内に引っかかっています。無理に開けようとせずに販売店にご連絡ください。
プラスチック食器がヒーターに落下し、固着した	●販売店にご相談ください。 軽いプラスチック食器は、洗浄水の噴射で飛ばされるので、入れないでください。

洗剤・仕様

洗剤について

付属の専用洗剤がなくなりましたら、全国の有名百貨店、スーパーの電気製品売場などでお買い求めください。



フィニッシュ　ボトルタイプ　800g入

○地球環境にやさしい
界面活性剤1%以下。全成分の80%以上が28日以内に生分解（自然に帰る）する環境にやさしい洗剤です。



（別売品）

フィニッシュ　詰め替えタイプ　800g入

（仕様は平成19年7月現在のものです。変更する場合がありますのでご了承ください。）



（別売品）

お　願　い

台所用液体洗剤は少量でも使わないでください。
泡が多量に発生し、洗えない・水漏れ・異常報知の原因となります。
※台所用液体洗剤を前処理で使用した場合は、食器を必ず、すすいでから入れてください。
必ず「食器洗い乾燥機専用洗剤」をご使用ください。


禁止

仕　様

電源電圧	AC100V	製品重量	26kg	標準収納容量	大皿 8点 中皿 8点 小皿 8点 茶わん 8点 吸物わん 8点 湯のみ·コップ 12点 はし 8組 スプーン 8点 フォーク 8点
周波数	50Hzまたは60Hz	使用水量	約15ℓ (標準コース運転時)		
定格電流	9.25A	水道水圧	0.03〜1MPa (0.3〜10kgf/cm²)		
消費電力	洗浄モータ 125W ヒーター 800W 最大消費電力 925W	洗浄方式	回転ノズル噴射による加熱洗浄方式		
		すすぎ方式	ためすすぎ方式		
外形寸法	(幅)598㎜ × (奥行)639㎜ × (高さ)450㎜	乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥		

●電源プラグを差し込んだ状態では電子回路を作動させるため、約1.0W電力を消費しております。

アフターサービス

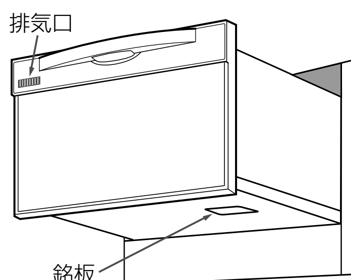
アフターサービスについて

修理を依頼されるときは

万一故障した場合、もよりの販売店か営業所にご連絡ください。
●依頼される前にもう一度ご確認ください。
17〜20ページの「困ったときに」をご確認ください。

お　願　い

●それでも異常があるときは、使用をやめて電源を「切」にして、もよりの販売店か営業所にご連絡ください。異常のまま使用を続けると故障や感電・火災の原因になります。
●ご自分での修理はしないでください。不備があると感電や火災の原因になります。



●依頼される際には次のことをご連絡ください。
・ご住所、お名前、電話番号
・製品名、型式名、製造番号、お買上げ日
・故障内容、状況（できるだけ詳しく）
・訪問希望日

●修理の際には製造番号の確認が必要になることがあります。
製造番号は銘板に表示してあります。
銘板は水槽の下面に貼ってあります。

銘板（RKW-600の場合）

食器洗い乾燥機		
定格電圧・周波数	100V·50-60Hz	RKW-600
電動機定格消費電力	125W	
ヒータ定格消費電力	800W	
製造番号		PSE
製造者　リンナイ株式会社		

型式　RKW−600	JQA			
JWWA	消防法　基準適合　組込形			
品質認証センター認証品	可燃物からの離隔距離〔cm〕			
	上方	側方	前方	後方

保証書について

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。必ず「販売店、お買い上げ日」などの記入をお確かめいただき、保証内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
無料修理期間経過後の故障修理については、故障修理によって機能が持続できるときは、有料で修理いたします。保証期間は、お買上げ日から1年間です。ただし、一般家庭以外に使用される場合は除きます。

補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品保有期間は、当製品の製造打切後6年間となっています。（補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。）

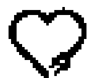
転居について

お　願　い

増改築、引っ越しなどで器具を取りはずしたり再据え付けする場合は、専門の技術が必要です。もよりの販売店か営業所にご相談ください。なお、この場合は取りはずしや再据え付けに必要な実費をいただくことになります。

お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社は、お客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。



長年ご使用の食器洗い乾燥機の点検を！
こんな症状はありませんか？
●ご家庭のブレーカーが何度も作動する。
●異常音がする。
●正しい操作をしてもエラー表示が何度も表示される。
●その他の異常や不具合がある。

→ 故障や事故の防止のため、使用を中止し電源スイッチを「切」にして、必ずもよりの販売店か営業所にご相談ください。なお、点検・修理に要する費用は販売店か営業所にご相談ください。

●左記症状がなくても、お買上げ後5年程度たちましたら、安全のため点検をおすすめします。点検費用については販売店か営業所にご相談ください。

保証書

形式名
RKW−600

リンナイ 食器洗い乾燥機保証書

この製品は厳密なる品質管理および検査を経てお届けしたものです。
本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

記

1.保証期間は、お買い上げの日から1年間とし、機器本体を対象とします。
保証期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。
2.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
3.ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にご相談ください。
4.本保証書は再発行いたしませんので大切に保存してください。
5.保証についての規定は下記をご覧ください。

見本

無料修理規定

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店またはもよりの弊社窓口が無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。
なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
(イ)使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
(ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
(ハ)火災、水害、地震、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
(ニ)一般家庭以外（例えば、業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷。
(ホ)本書の提示がない場合。
(ヘ)本書にお買い上げ年月日、販売店名の記入のない場合あるいは字句が書き替えられた場合。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または別添の「連絡先」一覧表をご覧の上、お近くのリンナイ支社・支店・営業所・出張所にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

お買い上げ日および販売店名

お買い上げ日	平成　　年　　月　　日

販売店名		扱者印	
住所			
電話番号			

修理記録

年　月　日	修理内容

お客様へ
この保証書をお受取りになるときにお買い上げ日、販売店名、扱者印が記入してあることを確認してください。

リンナイ株式会社
〒454-0802　名古屋市中川区福住町2番26号
TEL代表　052（361）8211



連絡先

本社	☎052(361)8211	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
関東支社	☎03(3471)9047	〒140-0013 東京都品川区南大井6丁目22番7号 大森ベルポートE館12F
東京支店	☎03(3471)9047	〒140-0013 東京都品川区南大井6丁目22番7号 大森ベルポートE館12F
北関東支店	☎048(667)4321	〒331-0811 さいたま市北区吉野町1丁目396−1
東関東支店	☎043(273)3360	〒261-0026 千葉市美浜区幕張西2丁目7−1
南関東支店	☎045(320)3051	〒221-0856 横浜市神奈川区三ツ沢上町4番10号
東北支社	☎022(238)8315	〒984-0002 仙台市若林区卸町東1丁目5−5
札幌支店	☎011(281)2506	〒060-0031 札幌市中央区北一条東2丁目
新潟支店	☎025(247)6610	〒950-0864 新潟市東区紫竹2丁目1−74
中部支社	☎052(363)8001	〒454-0802 名古屋市中川区福住町2番26号
関西支社	☎06(6786)3601	〒550-0014 大阪市西区北堀江3丁目10番21号
広島支店	☎082(277)5131	〒733-0833 広島市西区商工センター3丁目4番21号
高松支店	☎087(821)8055	〒760-0066 高松市福岡町2丁目11番6号
九州支社	☎092(281)3234	〒812-0029 福岡市博多区古門戸町2番3号

リンナイ株式会社



KW600-810X03（00）
071100 ◎